

研究だより No.5

令和8年6月18日(木)
境南小学校 研究推進部
文責：藤木 奏衣

先日の単元相談会、ありがとうございました。初めての「教員だけの単元相談会」は、いかがだったでしょうか。みなさんにとって少しでも実りがあるものとなっていたらうれしいのですが、今後よりよくしていくために内部評価で感想や意見をいただけたらと思っています。

さて、校内研究もいよいよ第2部に突入です！今回は研究授業や研究発表会等について全体で確認をするという予定です。よろしくお願いいたします。

《各学級の生活科・学級総合について》

	1学期	2学期	3学期
1年1組	なつを たのしもう	あきを たのしもう	もうすぐみんな2年生
1年2組			
1年3組			
1年4組			
2年1組	おいしいやさいをそだてたい	もっともっと まちたんけん	あそんで作ってくふうして
2年2組			
2年3組			
2年4組			
	まちたんけん 大はっけん		
	2年生がはじまるよ		みんなにつたえよう すてきなまち

3年1組	境南デコレーション75 ～ 開校75周年をお祝いしよう ～
開校75周年を機に自分たちの学校の歴史を地域の方や残されている資料から学び、みんなでお祝いしたいという思いをもちました。その中で、「きれいに飾りたい」とのことで、校内にお祝い飾り（ガーランド・ポスター・ケーキなど）をつけていく予定です。	

3年2組	味わおう！育てて香るハーブティー
自然や食べることが大好きな2組！植物とお茶から発想を得て、ハーブを育てることになりました。いろいろなハーブを育てて、自分好みのハーブティーを決めたり、ゆくゆくは境南フェスティバルでお客さんに出せたりできたら…。	

3年3組	3年3組の思いが詰まったキャンラマ世界
「大きな『キャンバス』に思いをこめて何かを描きたい！」「学校の『ジオラマ』をつくって未来の子に今の境南小を伝えたい！」という思いから、このテーマになりました。絵の具も自分達でつくろうかと予定しています。	

3年4組	つくってみよう！コマどリアニメ
「何か大きいことがしたい！」という思いをもっているけど、なかなか思いつかない子どもたち。コマどりを紹介すると興味をもったので、活動開始。ゴールは、武蔵野ケーブルテレビで放送すること。今は「おもしろい」とは何かを共通理解して、作っては修正を繰り返しています。	

4年1組	みんなでつくろう！境南ピザ！
「地域の農家やお店、果樹園などと協力してピザをつくりたい」という子どもたちの思いから、このテーマに決まりました。お店と協力してピザの作り方、地域と協力して具材を育てたり、選んだりしていく予定です。	

4年2組	劇団4-2 伝えよう、わたしたちの想い（仮）
「一人一人の個性をいかした演劇をし、地域の人とかかわりたい！」という子どもたちの思いから、このテーマに決まりました。1年間の最後には、地域の人を招待して披露する予定です。	

4年3組	ごみが輝く！プラネタリウムづくり
「ごみを減らしたい」「星についてもっと知りたい」という子どもたちの思いから、このテーマに決まりました。牛乳パックなどから和紙が作れる人に教えていただいたり、プラネタリウム施設に行ったりして、プラネタリウムを作っていく予定です。	

4年4組	ペーパーワールド ～ 紙の神様 ～ (仮)
「紙という素材から、私たちのもとに紙が届くまでの流通、どのように紙が作られるのか(工程)、紙が使えるようになった歴史を調べたい」「自分たちでも紙を作って、ワークショップを開いて紹介したい」という子どもたちの思いから、このテーマに決めました。	

5年1組	75周年 境南小 お祝いプロジェクト! (境南 おいプロ)
「今年しかできない 75 周年のお祝いをして、境南小を盛り上げたい!」という子どもたちの思いから、このテーマに決めました。新しいマスコットキャラクターづくりや第2校歌の作成、境南小の歴史をまとめるなどの活動をしていく予定です。	

5年2組	広がれ境南町の輪! (仮)
「地域の人と関わりたい!」「役に立つ何かをしたい!」という子どもたちの思いから、「アプリ開発」と「焼き物(陶芸)でテーマ決めは進んでいます。「地域の人との関わり」を軸に活動していきます。	

5年3組	地域おんがえしプロジェクト
生活に欠かせないお店を開いてくれたり、安全のために登下校の見守りをしてくれたりと、様々な場面でお世話になっている地域の方々への「おんがえし」を企画する予定です。	

5年4組	「境南町ってやっぱりいい町!!」笑顔 大作戦
「境南町に住む人、働く人と関わり仲よくなりたい!」「境南町のよさを再発見してもらいたい!」という子どもたち。飲食店だけでなく、医療、福祉、子育てにも目を向け調査や職業体験を行いながら魅力を見付けていき、たくさんの笑顔をプロジェクトマッピングで伝える予定です。	

6年1組	武蔵境の商店会 まるっと盛り上げよう!
「ごっこで終わらない本物の活動」が子どもたちと決めた大テーマです。子どもたちと地域の大人が同じ目的(地域の活性化)に向けて同じ土俵に立って話し合っていく予定です。武蔵境商店会連合会の会長に想いや願いを聞く活動からスタートします。	

6年2組	境南小、境南町を元気に! プロジェクション・マッピング (仮)
子どもたちには「とにかく境南小のみんなと境南町を元気にしたい!」という共通の思いがあり、どんな活動でそれを実現させていくか話し合いを重ねてテーマが決められました。学校や体育館の施設に映像を映し、様々なメッセージを届ける活動を予定しています。	

6年3組	きれいで住みよい境南町へ 私たちの声で創る公園!
地域社会へ貢献し、どの世代の人にも笑顔になる取り組みを軸に、公園の整備やユニバーサルデザインの遊具を設置することを目指して、地域の声を集めたり、市政へ働きかけたりする活動をする予定です。	

けやき低	レッツゴー! きょうなんちょう (生活単元学習)
1～2年生で境南町を探検して、公園や施設、そこにいる方々とふれ合う予定です。老人ホームで、日頃の学習(歌など)を発表します。	

けやき中	全ては土でできている。
「ものづくりを通して、どのように身近な物が作られているか知りたい!」という思いと、「昨年度に引き続き、野菜を作りたい!」という思いから、土をテーマに焼き物や畑づくりなどを行い、土の働きなどをまとめる活動をしていく予定です。	

けやき高	境南けやき盛り上げ隊
2月の境南フェスティバルに向けて、「境南小を盛り上げていきたい!」という子どもたちの思いから、合奏やお祭り(盆踊り)など、盛り上げコンテンツを企画、実施していく予定です。	

《研究授業について》

- ・研究授業日に分科会の全員が研究授業を行う。
- ・参観者は協議会に参加する授業を選び、その研究授業をメインに参観する。
- ・協議会は、授業ごとにグループ協議を行い、その内容等を全体で発表・共有する。
- ・研究授業と日々の授業実践での成果と課題をまとめ、3学期に紙面発表をする。

研究授業日	分科会	重点課題	教科	講師
9月3日(木)	3年生	問題解決的学び	理科・社会	高丸 一哉 先生 (三鷹市立第五小学校 校長)
9月30日(水)	専科	問題解決的学び	図画工作・家庭科・外国語	奈良 信一郎先生 (武蔵野市教育委員会 指導主事)
11月18日(水)	1年生	問題解決的学び	生活	奈須 正裕先生 (上智大学総合人間科学部教育学部教育学科教授)
12月16日(水)	5年生	問題解決的学び	総合的な学習の時間	奈須 正裕先生 (上智大学総合人間科学部教育学部教育学科教授)
1月27日(水)	2年生	問題解決的学び	学活	石田 孝士先生 (世田谷区教育委員会 支援教育課インクルーシブ教育支援相談員)

《研究発表会について》

- ・分科会全員が、2学期中に研究授業日を設定する。

条件①：研究授業の成果と課題が分科会内で生かせるような日程

条件②：同分科会1人以上、管理職が参観できる日（授業観察を兼ねることができる！）

- ・管理職や他分科会の授業参観者は、授業者に成果と課題等の感想を伝える。
- ・分科会内で研究授業の成果と課題を話し合う時間を設定し、次の研究授業につなげる。
- ・研究授業と日々の授業実践での成果と課題をまとめ、3学期にスライド発表をする。

研究発表日	分科会	重点課題	教科
2月10日(水)	4年生	対話的学び	国語
	6年生	問題解決的学び	総合的な学習の時間
	けやき低	対話的学び	生活単元学習
	けやき中	対話的学び	総合的な学習の時間
	けやき高	対話的学び	総合的な学習の時間
	専科	問題解決的学び	音楽・算数・保健指導

《共通事項》

- 学習デザイン案：
- ・A4用紙3枚とする。（研究構想図&評価規準等&本時の展開）
 - ・研究主任の確認後、各分科会で2週間前までに講師に送付する。
 - ・3日前までに全教員に配布する。

*データ保存場所：教材作成 → 境南小学校 → I2A研究 → R8研究 → 03.学習デザイン案

《各分科会の研究の方向性》

1年生

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
 ～ 子どもの思いを大切にした授業づくりを通して ～

【重点課題： 問題解決的学び】 / 教科・領域： 生活科

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 子どもの思いや願いが持続・発展する工夫	視点③ 学びを深める対話的活動の充実
《手立て》 ・子どもとつくる単元計画 ・子どもの問いや気付きの重視 ・繰り返し活動する体験の重視 ・活動と交流を交互に設定し、友達と協働的に学びながら気付きの質を高める学びの展開 ・思考を促す発問や問い返し ・子どもの考えの価値づけ ・既習事項と関連付ける支援 など	《手立て》 ・日常生活と結び付けた導入 ・「なぜ?」「どうして?」が生まれる教材提示 ・予想が分かれる場面設定 ・既習事項だけでは解決できない活動の設定 ・見通しを持たせる発問 ・解決したいという必要感を高める工夫 など	《手立て》 ・朝のスピーチ ・話す聞くミニエクササイズ ・ペアトーク、グループでの対話的活動 ・話型の提示 ・自分の考えを説明する場の設定 ・友達の考えと比較する活動 ・多様な考えを認め合う学級風土づくり など

2年生

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
 ～ 互いの意見を尊重し、すすんで話し合う学級会を通して～

【重点課題： 問題解決的学び】 / 教科・領域： 学級活動

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 子ども主体の学級会	視点③ メタ認知を高める
《手立て》 ・学級会ノートの作成 ・自分の考えを書く時間を確保する。 ・司会グループとの事前の準備、指導 など	《手立て》 ・学級会グッズの活用 ・意見の見える化（短冊の活用） ・司会台本の活用 など	《手立て》 ・学級会や学級集会の振り返りを必ずして、自分がクラスのために何ができたかを意識できるようにする。 ・振り返りに対する教師の価値付けを必ずする。 など

3年生

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
 ～ 様々な意見に触れる環境づくりを通して ～

【重点課題： 問題解決的学び】 / 教科・領域： 理科・社会科

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 自己決定の機会の確保	視点③ 学習活動の明確化
《手立て》 ・子どもたちが意見をはっきりともった上で協働的に学び合うために、出てきた子どもの意見に対して教師がよさを価値付けする。 など	《手立て》 ・課題解決に向けて、全ての子どもが自ら課題を設定できるよう、比べる視点や手だての提示を行う。 ・子どもたち自身で、問題解決のための方法を検討して自己決定できるよう、選択肢やそれにつながるキーワードを提示する。 など	《手立て》 ・子どもたちが見通しをもち、共通のゴールに向けて課題解決をしていけるよう、学習計画を子どもたちと立てたり学習方法を分かりやすく示したりする。 など

4年生

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
～ 相手の思いを受け入れる話し合い活動を通して ～

【重点課題：対話的学び】 / 教科・領域：国語科

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 他者意識のある話し合い活動の充実	視点③ 見通しをもつことができるための授業展開
≪手立て≫ ・根拠を基にした考え方の指導。 ・振り返りの価値付け。 ・個人で考える時間の保証。 ・児童の対話を深めるための、異なる考え方のジャンル化と教師の批判的な問い返し。 など	≪手立て≫ ・話し合いの話型の提示。 ・話し合い活動の成功体験での価値づけ。 ・話し合いの目的の共通理解。 ・ペア、グループ、全体交流など話し合いの場の使い分け。 ・考えの比較・関連付け。 など	≪手立て≫ ・単元の始めにゴールイメージの共有をする。 ・単元の目標を達成するために、子ども達が考えた学習計画の設定。 など

5年生

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
～ ねらいを明確にした 学びのデザインづくりを通して ～

【重点課題：問題解決的学び】 / 教科・領域：総合的な学習の時間

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 協働学習の活性化	視点③ 学びの方のプロセスの具体化
≪手立て≫ ・大人が批判的な問い返しをする。 ・各教科の見方、考え方や単元のねらいを明確にする。 ・一人で学んでいる子を中心に他者とつなげる。 ・子どもが決めたことを受け止める姿勢をもつ。 など	≪手立て≫ ・自分の考えをもてるようにする。 ・必要感をもてるようにする。 ・学習に必要な資料や環境を整える。 ・ハンドサインなどで意思表示ができるようにする。 など	≪手立て≫ ・目的意識をもてるようにする。 ・ゴールの明確化。 ・自らの学びを見通すことができるようにするために、学び方を知る→選択→考えるという段階的指導を行う。 ・根拠に基づいた振り返りを行う。 など

6年生

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
～ 他者とのつながりを意識した活動を通して ～

【重点課題：問題解決的学び】 / 教科・領域：総合的な学習の時間

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 他者意識のある話し合い活動の充実	視点③ 学び方を選択・決定できる環境設定
≪手立て≫ ・めあてや活動のゴールを明確にし、その意図や意味を児童と共通理解してから学習や活動を始める。 ・相手の意見を受け入れた上で、批判的視点を獲得し自ら学びを広げたり深めたりすることができるよう、教師が批判的視点で問いかけをする。 など	≪手立て≫ ・小グループでの意見共有や話し合いをどの教科においても設定する。 ・話し合いのグループをランダムに数多く設定する。 ・他者と伝え合ったり、話し合ったりするよさを実感させる活動の設定と、それを価値づける声掛けを行う。 など	≪手立て≫ ・各教科で経験した「学びのツール」を言語化し、教室内掲示していく。 ・教室内掲示は児童の実態に合わせて、児童が身についたものは剥がしたり、新たなものは追加したりして、常に意識できるものにしていく。 ・児童が自然と他者につながる場所を、学年ホールや教室内に設置する。 など

けやき

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
 ～ 一人一人が友だちの思いや考えを受け止められる環境づくりを通して ～

【重点課題： 対話的学び】 / 教科・領域： 生活単元学習／総合的な活動の時間

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 子どもたちの学びを促進するための 体験活動の設定	視点③ 他教科との関連
≪手立て≫ ・ゴールイメージをもたせ、思いを膨らませる工夫や支援 ・興味関心をもたせる課題の提示 <div style="text-align: right;">など</div>	≪手立て≫ ・地域コーディネーターの活用 ・学びの中に体験する、チャレンジする活動を入れていく <div style="text-align: right;">など</div>	≪手立て≫ ・国語や生活単元学習等とも関連付け、話し合い活動や体験に基づく学習を実施していく →改善し、レベルアップしていく <div style="text-align: right;">など</div>

専科

研究主題 自分の思いをもって 高め合う子の育成
 ～ 自ら試し解決する方法を見つけていく活動を通して ～

【重点課題： 問題解決的学び】 / 教科・領域： 音楽・図画工作・家庭科・外国語・算数・保健指導

視点① 子どもたちの学びを促進するための教師の役割	視点② 子どもたちが試行錯誤できる授業づくり	視点③ 思考の見える化
≪手立て≫ ・子どもが思いを安心して表すことができるように、肯定的な態度で接する。 ・子どもが様々な視点で物事を捉えられるように、批判的な発問をする。 ・個々のペースに合わせて解決に向えるように、支援や助言をする。 <div style="text-align: right;">など</div>	≪手立て≫ ・子どもが課題意識を持てるように、経験や体験を導入に設定する。 ・課題の解決方法を子どもたちが発見できるように、仮説を検証できる展開にする。 ・子どもが様々な視点で物事を捉えられるように、対話活動を設定する。 <div style="text-align: right;">など</div>	≪手立て≫ ・自分の思いや考えを広げ整理するために、思考ツールを活用する。 (マインドマップ・ロジックツリーなど) ・自分の考えを他者に表出するために、付箋や ICT 機器を活用する。 ・自分の考えが広がったり深まったりしていることに気付き次に生かすための振り返りを設定する。 <div style="text-align: right;">など</div>